

令和6年度使用小学校用教科用図書の「採択教科用図書」及び「採択理由」

【国語】

1 採択教科用図書

- 光村図書

2 採択理由

(1) 光村図書は、各学年の目標、内容、学習指導要領の趣旨を踏まえて、次のような編集がなされている。

- 単元の配列については、複数の領域を組み合わせ、相互に関連し合いながら育成されるような複合単元を設け、効果的に資質・能力を身に付けさせる工夫が見られる。
- 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成するために、単元末に設定した「たいせつ」及び「いかそう」では、育成すべき力等が示され、学習したことを日常生活へ活用できるような工夫が見られる。
- 学習効果や使用上の利便性については、巻頭にブックインブックの形式で、当該学年と前学年の学習内容が示されており、児童が学習の振り返りを進んで行えるような工夫が見られる。
- 児童が、これまでの学びや経験を生かすことについては、「たいせつ」で身に付けた力をまとめて提示し、「いかそう」で他教科や日常生活で活用する視点を示している。

(2) 光村図書は以下の点で、特に本地区の実態に合致していると言える。

- 作者の紹介や、その作者の他の作品紹介など、登場人物の心情に共感できる文学作品が多数掲載されており、授業が終わった後でも、児童の読書意欲を高める工夫が見られる。
- 「自ら問いを持とう」という設定があり、それを基に目標を設定するなど、教師にとって学習の進め方が明確であり、丁寧な構成となっている。

延岡市教育委員会においては、北部採択地区協議会での「研究資料」及び専門委員の報告に対する質疑・応答後の選定結果を参考に、教育委員による協議がなされ、光村図書の教科用図書が最適であるとして採択した。